

価値創造のあゆみ ～挑戦し続けるDNA～

三井不動産グループは、日本経済や社会の発展とともに、時代の要請やお客様の声に応える形でビジネスを革新し、新しい価値を生み出してきました。

→ 事業の方向性



→ 新たな価値の創造

1950年代後半～

埋立事業を通じて、
首都圏のインフラ整備に貢献



京葉臨海地区の埋立事業

1968年

高度経済成長期における、
新たな都市空間の創造



日本初の超高層ビル
「霞が関ビルディング」

1981年

日本最大規模の大型商業施設により、
新しいライフスタイルを提案



ショッピングセンターの先駆け
「ららぽーとTOKYO-BAY」

1993年

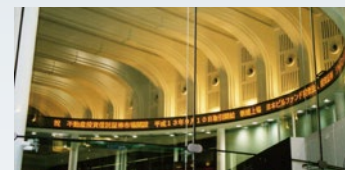
都心の住宅課題を解決へと導く
ウォーターフロント開発



東京湾岸タワーマンションの先駆け
「大川端リバーシティ21 西ブロック」

2001年

「健全で開かれた新しい
不動産市場による都市再生」の推進



国内初のJリート上場
日本ビルファンド投資法人

2007年

「東京の国際都市としての
競争力強化」の実現



ミクストユース型の街づくり
「東京ミッドタウン」

当社の強みを活かしたミクストユースの街づくり



2004～
「日本橋再生計画」開始



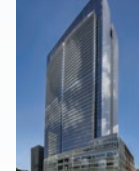
2007
「東京ミッドタウン」開業



2014
「柏の葉スマートシティ」開業



2018
「東京ミッドタウン日比谷」開業



2023
「東京ミッドタウン八重洲」開業

→ アセットクラスの拡大



→ 海外事業エリアの拡大



マネジメントメッセージ

1 三井不動産の価値創造

2 価値創造に向けた戦略

3 戦略を支えるインフラ

4 事業別戦略

5 Appendix

PICK UP

CEOメッセージ

CFOメッセージ

社外取締役座談会

人材戦略

DX戦略

サステナビリティ戦略